第14號
毎月1回発行
発行所　秋田県大館市　大館市役所
編集兼発行人　堤　徹志

広報おおだて

人口動態
9月30日現在
人口　31,483　(増15)
男15,304　女16,179　(増15)
世帯　5,996　(減5)
出生　56　(男　33　女　23)
死亡18男12　女6　婚姻18　離婚4
転入　225　転出　198

九月定例議会終る

各委員や電々公社敷地等七案件可決

九月の定例会は九月三十日に開会、会期を二日間延長して四日間審議を重ね、十月五日に閉会した。議決件数は二十七件でその状況は

原案可決　十七件
同意　九件
閉會中審査　一件

である。

定例会で議決した案件の内容は

①昭和二十八年度における繰上充当を含む一般会計歳入歳出予算の件
②市国民健康保険条例の一部改正の件
③土地取得の件
④公営住宅建設の件
⑤桂城小学校移築工事請負契約締結について

繰上充当された分は控除されることになった

永く病床に臥している人の連続給付期間が一年であつたのを二年間に改正また助産費の額三百円と葬祭費五百円給付を条例化した

公立病院移転敷地として萬吉川原に土地一萬坪買入

公営住宅建設の件
釈迦内二つ森に公営住宅一戸建（九坪）十五棟と引揚者住宅二戸建二棟（一戸七坪五合）を建設、公営住宅は秋田県建設工業協同組合と百七十萬一千円で請負契約を結んだ

桂城小学校移築工事請負契約締結について

昭和二十七年度分として三萬七千円で、昭和二十八年度分は六一六坪を七百八十萬円で伊藤組と請負契約を結んだこと。

三五七坪四三万余円で買入れたこと。また同地区内の津島憲一氏所有の宅地二二坪を十一萬余円で買入れる

⑥第三中学校増築工事請負契約締結について
二一五坪増築し四百六十六萬五千円で伊藤組と請負契約を結んだこと

⑦市有建物の売却について
旧国保病院（三棟二九五坪七五）を石川長吉氏に二百万円で売却

⑧土地売買契約締結の件
桂城土地区画整理地区内の泉直友氏所有の宅地六百八十萬円で伊藤組と請負契約を結んだこと。

⑨土地交換契約締結の件
桂城土地区画整理地区内の市有地八四坪と雀谷朋三氏所有の宅地四五坪を等価交換する契約

⑩預託契約締結の件
火災復興資金や中小商工業者の資金が乏しい現状であるので、市の財政資金の一部を信用組合へ預託して資金難を緩和しようとするもの
市の預託する金額は一千万円以内となつている

⑪市有地の売買契約締結について
桂城土地区画整理地区内（郷便局跡）の市有地七三五坪を八百八十二万余円で日本電報電話公社へ売払う契約

⑫各委員
人権擁護委員
高村禅雄氏（45）
監査委員
佐藤良三氏（56）市議側
佐々木小太郎氏（59）
学識経験者
固定資産評価審査委員
野口民治郎氏（62）
国保委員
畠山又七郎氏（66）
田中　昌氏（35）
阿部忠一郎氏（44）
伊藤孝次郎氏（24）
幸坂虎三郎氏（51）
阿部　福治氏（45）
公平委員
中村　嘉七氏（57）

九十九人と一人の問題

中川氏の講演

九月二十六日の全県社会福祉事業大会において〝社会福祉事業の展望〟と題し中川善之氏の特別講演があり聴衆一同に多大の感銘を与えた。

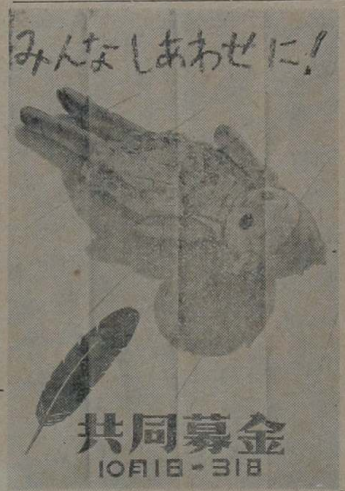
（講演の要旨）

家族というものを大きく分が、資本主義時代の当然の類してみると、無限家族と有限家族とに分けられると思う。

無限家族とは、家族形態の原形ともみられるもので、その特色は、生産は家族的労働であり、生活の規律財産管理等は家長がこれを司る。この無限家族が社会の構成単位である場合は、例えていうなら、病人がでて働くことができないような状態の場合、家族が相互扶助の心をもつて助けあつて一人の不幸な人がいるならばつつがなく生きて行けたけれども、産業革命や交通機関の発達等により、社会の生活形式が変化して勢い道徳も変化をうけ、分業制度が行きわたるにつけて家族の共同生産の形が崩れてきた。家族が生産団体ではなくひとつの消費団体となつたのである。これを有限家族と私は呼んでいるのだ

家族制度の美點をあげて社会の趨勢を忘れては現實の救済すべきことがおろそかになるから、社会福祉事業にたずさわる人々は〝すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する〟との憲法の理念にもとずき、百人のうち九十九人が幸福であつても一人の不幸な人がいるならばその一人の人を救うべく努力するのが福祉事業の理想であることを忘れてはならない。この理想の実現において互いが力を合せて行きたいものである。（中川氏は宮城県社会福祉協議会長・東北大学法学部長・法学博士）

みんなしあわせに！



…365日のうちの1日分を…

赤い羽根が
秋の街に溢れている
あかるく美しい心の
ように

大館市地方共同募金會
秋田縣共同募金會

赤い羽根で街を明るく

市の目標四十二萬六千圓

急須臨時議会

土地取得一時借入等五件可決

九月定例会では更に市役所庁舎建設事業費の起債や建設位地などを原案通り可決した。

⑬災害復旧市役所庁舎建設事業費起債借入及び償還方法の件
昭和二十八年度分として二千二百万円借入れ、四年据置の上、十三年間で元利均等償還の方法をとること

⑭火災復興都市計画事業費起債及び償還方法の件
火災復興都市計画事業費にあてるため郵政省から三百万円借入れ、これも四年据置の十三年間元利均等償還の方法をとる

⑮桂城小学校移築事業費起債及び償還方法の件
資金運用部から六百万円借入れ償還方法は⑬と同じ

⑯消防庁舎建設事業費起債及び償還方法の件
同じく資金運用部から三百五十萬円借入れ償還方法は同じ

⑰市役所庁舎建設位置を定めるの件
字片町三の一、中城二十二十一（旧商工会議所跡）に決定

×　×

定例会四日間の議員の出席状況はつぎの通り

第一日　二十五名出席
第二日　二十五名出席
第三日　二十七名出席
第四日　二席十五名出席

税務署でサービス

みなさん青色申告を申請している人又はこれからやろうとする人々のために、税法の解釈や記帳方法等など青色申告について、すべて親切に相談に応じようと、この度大館税務署内に個人青色申告専担者を設置、市民の皆さまの利用されることを望んでいる。

市役所敷地など本決り

九月定例会は十月五日に終つたが八日に臨時議会を開き、病院敷地等の案件を審議し次の五案件を議決した

○土地取得の件
大館放送局移転敷地として二千坪余り買入れることにした。

○土地取得の件
公立病院移転敷地として萬吉川原に一萬坪買入れることにした。

○公営住宅建設の件
釈迦内二つ森に公営住宅一戸建（九坪）十五棟と引揚者住宅二戸建二棟（一戸七坪五合）を建設、公営住宅は秋田県建設工業協同組合と百七十萬一千円で請負契約を結んだ

○桂城小学校移築工事請負契約締結について
三萬七千円で、昭和二十八年度分は六一六坪を七百八十萬円で伊藤組と請負契約を結んだこと。また同地区内の津島憲一氏所有の宅地二二坪を十一萬余円で買入れる

○第三中学校増築工事請負契約締結について
二一五坪増築し四百六十六萬五千円で伊藤組と請負契約を結んだこと

○市有建物の売却について
旧国保病院（三棟二九五坪七五）を石川長吉氏に二百万円で売却

○土地売買契約締結の件
桂城土地区画整理地区内の泉直友氏所有の宅地六百八十萬円で伊藤組と請負契約を結んだこと。また同地区内の津島憲一氏所有の宅地二二坪を十一萬余円で買入れる

○土地交換契約締結の件
桂城土地区画整理地区内の市有地八四坪と雀谷朋三氏所有の宅地四五坪を等価交換する契約

○預託契約締結の件
火災復興資金や中小商工業者の資金が乏しい現状であるので、市の財政資金の一部を信用組合へ預託して資金難を緩和しようとするもの
市の預託する金額は一千万円以内となつている

○市有地の売買契約締結について
桂城土地区画整理地区内（郷便局跡）の市有地七三五坪を八百八十二万余円で日本電報電話公社へ売払う契約

○各委員
人権擁護委員
高村禅雄氏（45）
監査委員
佐藤良三氏（56）市議側
佐々木小太郎氏（59）
学識経験者
固定資産評価審査委員
野口民治郎氏（62）
国保委員
畠山又七郎氏（66）
田中　昌氏（35）
阿部忠一郎氏（44）
伊藤孝次郎氏（24）
幸坂虎三郎氏（51）
阿部　福治氏（45）
公平委員
中村　嘉七氏（57）

青年学級をつくりましょう

市教育委員会

教育と学校教育と社会教育員会では十分活用されとに大きく分けるとき、社ることを期待しております

×　×

会教育の分野においては勤労青年を対象とした教育、即ち実際生活に必要な職業や家事に関する知識と技能を習得させ、一般的な教養を向上させる教育は大きく運営必要な事項を定めるければならない。

◆法律の目的　わが国の産業の振興と国家及び社会の發展する。

◆開設　青年学級は議会の議決を経た上で市町村が開設する。

◆実施　青年学級は原則として市町村の公民館又は学校が実施する。

◆開設の申請　同一市町村の区域内に住所を有する十五人以上の勤労青年は当該市町村の教育委員会に対し青年学級の開設を申請することができる。

◆定員　勤労青年に対し、とり上げられなければならない問題です。全国の勤労青年生活に必要な職業、家事、保健及び技能を修得させ、一般教養を向上させるために市町村が開設する事業をいうこと。

◆基本方針　勤労青年の自主性を尊重し、生活の実態や地方の実情に即応した青年学級を開設して運営しなければならない。

×　×

即ち実際生活に必要な職業や家事に関する知識と技能有為な形成者の育成に寄与

◆実施　青年学級は原則として市町村の公民館又は学校が実施する。

◆開設の申請　同一市町村の区域内に住所を有する十五人以上の勤労青年は当該市町村の教育委員会に対し青年学級の開設を申請することができる。

八日会発足

市内各官公衙の連絡と親睦を密にするため、市長が会長となつて今回発足。毎月八日に定例会を開き種々懇談を交わしている。

選挙人名簿の縦覧

十一月五日から

さきに提出して載いた選挙資格申告書を、市の選挙管理委員会ではそれをまとめるために大わらわですが、十一月五日から十五日間基本選挙人名簿の縦覧期間ですから縦覧して下さい

建物新営費

計四千二百五十二万五千円
○一時借入をなすの件
借入金額
八千万円以内
借入先
大蔵省資金運用部その他の政府機関、又は民間金融機関
借入利率
日歩百円につき三銭一厘以内
償還
昭和二十八年度内
百四十六万円
計四千二百五十二万五千円
○一時借入をなすの件
借入金額
八千万円以内
借入先
大蔵省資金運用部その他の政府機関、又は民間金融機関
借入利率
日歩百円につき三銭一厘以内
償還
昭和二十八年度内

建物は伊藤組の手で着工

されるが、二十五坪のブロック建築で竣工予定は明春二月である。

○追加更正予算

歳入——
財産売却代
四千百六万四千円
焼失庁舎保険料
百四十六万一千円
計四千二百五十二万五千円

歳出——
病院敷地造成の需要費
敷地造成費
四千二十九万三千円
放送局敷地買収及び附属建物新営費
七十七万二千円

助役に石川健二郎 小坂直司の両氏

九月九日午後一時より臨時市議会が開催され、当局より助役選任の件を上程、満場一致で市収入役石川健二郎、能代市財務課長小坂直司氏の二名を助役に推薦した。

小坂助役

石川助役

就任の御挨拶

小坂助役

まざる勉強と執務態度の厳正を期してほしいものです。私が助役として念願していることは、市民と市役所との間にあって調整役となり、なごやかな市政を推進させることを中心とした縦の連絡を緊密にして人の和をはかり、吏員は自分の職務を完全に果たすため、絶ゆる各課の横の連絡と、市長

石川助役

東北七県北海道物産共進会が今月十日より二十日までの十一日間弘前市において開催、又八戸市においても十月三十日より一週間第六師団北日本産業共進会が行われるので、市及び商工会議所では両会場内に、大館市が主な出品物で、その他に打刃物や菓子類も相当数展示される。

その外、商談室も設けられ特産名菓やキリタンポ等大館の土色豊かなサービスを行い、取引業者の便をはかることにしている。

なお弘前市の物産共進会は

市の物産県外へ

弘前八戸で物産共進会

物産会館を設置して、市産業の宣伝紹介や販路の拡張につとめることになった。即売品、売約品の三種であり、市の場合家具建具等の木工品が主な出品物で、その開催中であるが、八戸市での共進会は時日もあるので業者の方々が多数出品されて、大館の産業を伸ばすよう宣伝の方にも力を入れてもらいたいと商工課及び会議所の係員は語っている。

北秋田町村会事務局長、能代市總務課長、同市財務課長を経て現在に至るまでお馴染の御協力をお願いして、微力ながら市の発展に寄与したい所存です。

×

両助役とも大館中学出身で大学も早大。卒業してから石川助役は秋田銀行に勤務の後、台湾に渡り台湾商業銀行支店長等を歴任、終戦後引揚げて大館町助役、市収入役となり現在に至る一方小坂助役も早大卒業の後、台湾に渡り専売局勤務、海軍施設協力会台湾支部主事等歴任して終戦後引揚げにありますから、市民の皆さまの御協力をお願いします。

×

今月の天気豫報

気温は上旬は高目、中旬は平年並または低目で、月平均では平年並の見込。降水量は平年並でしょう。

今月の農家必行事項

◆…

◇稲作について

一、乾燥期間は二週間程度とし、晴天が二、三日続いたころをみはからって収納すること。

一旦乾いたものをそのままにすると、再び水分が増して胴割米が多くなる

二、束立て乾燥は、穂発芽のおそれがあるから、架掛けを励行しよう。

三、苗代跡の稲は、なるべく早目に地際より刈取りその跡は下肥腐熟堆肥等を施して地力を維持し、深すぎないように耕起しておく。

◇水田裏作について

一、大ムギ……排水を良くして、発芽、生育の促進をはかろう。

(播種期のおくれた田は充分注意するように)

二、菜種……十月上旬、中旬が定植期。早目に定植すること(畑も同じ)

三、レンゲ……暗渠によって排水をよくする。

菌核病の防除につとめる(十月中旬に消石灰を反当り五貫十貫を朝露の乾かぬうちに撒く)

◆…

◇畑作について

一、ムギ畑は、下旬ころに中耕除草を行い、土入れ(二、三分の厚さ)をすること、生育の悪い畑や肥料分の流乏しやすい畑は反当り一貫五百または下肥五十貫位追肥して、越冬前の生育を盛んにさせよう。

二、甘藷は降霜前に収穫して品質の低下を防止する種藷用のものは、上旬に収穫して貯蔵しておく。

三、今月は秋蔬菜の肥大期であるから、肥切れしないように。

四、越冬菜の肥培管理に注意して越冬に支障ないようにしよう。

五、玉ねぎの移植期は十月中旬頃です。本畑は移植二週間位前に、石灰を反当三十貫位施して酸性中和をはかろう。

◆…

◇養畜について

一、鶏

イ、ビタミンA、D(〃)を麦、もやし一日一羽当り四五粒。青草)良質の魚粉)を多くやって換羽の切上げを早めよう。

ロ、白レグホンで体重が四百匁程度になったら、動物性たん白質を多くあたえて、卵を早く生ませよう。

二、めん山羊

雌の栄養をよくし、発情期を早めて種付をしよう

三、豚

出生後一カ月半から二カ月の仔豚は消化しやすいものをだんだん与えて離乳するようにしよう。

四、牛馬

皮膚病に注意して、春に脱した牛馬は急に舎飼放牧しないこと。

これからの手入れが大切

保健所へ

〃丈夫なうちに

22日―28日

保健所は人口十万に対して一カ所設けることが最低の基準である。百三十万の県民に対し支所を含めて保健所が今年度をもつて十三カ所の設置が實現した。保健所は国及び県の衛生行政の末端機構であると共に、公衆衛生の指導機関であり、医療の社会保障的性格をもっている。そこで県ではゞ丈夫なうちに、保健所を利用しようゞモットーとして、二十二日から保健所週間を設け保健衛生に対する県民の科学的な関心を喚起し、保健所を最高度に利用するよう呼びかけることにした。大館保健所では次の行事を予定している。

◆第一日(二十二日)保健所普及の日

◆第二日(二十三日)栄養改善と食品衛生の日

料理コンクール(十時)

栄養会議(午後一時)

◆第三日(二十四日)眼と歯の愛護の日

眼の健康相談

産業衛生に関する座談会

ツベルクリン注射(無料)

◆第四日(二十五日)

母子愛護の日

母子の健康相談

母親学級

◆第五日(二十六日)

結核予防の日

無料レントゲン撮影

職場代表の長期療養者慰問

在宅患者の慰問

◆第六日(二十七日)

伝染病予防の日

性病予防の無料血液検査

寄生虫予防無料検査(旅館飲食店等)

純血問題に関する座談会

◆第七日(二十八日)

環境衛生の日

環境モデル地区見学(花岡町新姥沢部落)

小中学校生徒の街頭清掃

×

以上の外、週間中は衛生展示会を一般公開する。

×

市町村優良衛生吏員、優良保健婦等の表彰

環境衛生座談会

火事のない街にしよう

秋季防火週間始まる

十月二十七日から一週間、県が主催して秋季防火週間が行われることになつた。十月から十一月にかけては乾燥した街が一寸した火のために、みるみる火に呑まれるというようなことのないよう、お互が十分に気をくばつて下さい

秋季防火週間
十月二十七日より
十一月二日まで
主催 秋田縣消防協会

十月から十一月にかけては乾燥した街が一寸した火のために、みるみる火に呑まれるというようなことのないよう、お互が十分に気をくばつて下さい

大火といつても最初はやはり小さな火事です。秋の乾燥が大火になりやすいこと。

③秋の乾燥が大火になりやすいこと。

②一日の最後の仕事は火の始末

深夜の火事は人命に大きな損害を与えます。工場では仕事が終つたら、家庭ではお休みになる前必ず火の始末をしてください。

①子供さんの火遊びに御注意

寒くなるにつれて子供は焚火や火遊びをしたくなるものです。しかし子供の手火になる火事が統計的にみても多いから充分注意して下さい。

相談は高橋さんに

子供さんをかかえて、毎日の生活に一生懸命の未亡人の方に、よりよい母子相談員として高橋ミネさんが九月十六日市福祉事務所に配置されました。

母子相談員は、生活費医療費等経済上の問題、子供さんの養育、その他就職等何んでも御相談に応ずることになつています。定例相談日は毎週月水金曜の三日ですその他は訪問日としていますから、何ごとによらず御相談して下さい。

図書館便り

○吉沢久子　美しい日々

○棚田謙十郎　倫理学

○金子近次　美しくかしこい封筒さん

新刊メモ

▽一般

著者名

直井武夫　ソビエト帝国主義

高桑純夫編　現實のこども

毎日ライブラリー近代の思想

ベルグソン他　世界大思想全集

〃　世界人物事典

アベル・ボナール　日本の経済

友情論

家永三郎編　毎日ライブラリー物語日本史

毎日新聞社編　〃　日本人物事典

美濃部亮吉編　〃　世界の経済

有沢広巳編　日本の経済

柳田謙十郎　倫理學

文化財保護委員会　大湯町環状列石

▽家庭　婦人

横山美智子　美しくかしこい封筒さん

金子　近次　美しくかしこい封筒さん

▽児童

吉沢　久子　美しい日々のために

渡部　景隆　日本列島の出来るまで

▽社会見学博物館産業館

西嶋、阪下他　日本民謡集

毎日新聞社編　日本の顔

土方　定一　ヨーロッパの現代美術

日本の現代服飾

鈴木信太郎監修　服地帳四部

鈴木信太郎訳　ドーミエ版画集

高木市之助　日本文学研究入門

池田　亀鑑　源氏物語大成　二、三

樋口　一葉　一葉全集　二、三

スキー大學を開講

市長が校長となり後二時間宛施する予定。

スキー学校を開講するため関係者の間で具体的な案をねつているが、それによると、このスキー学校は大館スキークラブが主体となつて開講し市、市教育委員会、県教育庁等が後援する。講師は奈良女専元の人に委嘱し實技は中央から適当な人をお願いすることになつている。詳しいことは市教育委員会へ問合せられたい。

学科。

スキー用具について

スキー材選定について

ワックスについて

雪山に対する処置その他

十二月二十日から二月二十日まで基礎スキー。

平地歩行、廻転、滑降、ジャンプ

一月二十日から二月二十八日まで實技スキー

各種目毎に高度な技術習得

三月上旬のスキーツアーをもつて卒業

十一月一日から十二月二十日までは毎週土、日の二日で二時間、十二月二十日から三月上旬まで土、日曜以外に休日は午前二時間、午後二時間実施する予定。

後記

定例会、臨時会と市議会が相ついで開かれ、そのため広報の編集もおくれてすみません。議会関係の記事は、どうしても堅くなりがちですが、市民と直接関係あることばかりです。

×　×

秋も深まつてきました。この一番しのぎやすい季節の中を防火週間の工事は休みなくつづけられています。

こいお母さん

子を愛さぬ母はない。しかし、子に対する母の愛情が百目的な本能にしか過ぎなかつたら子の将来は暗黒である。最近の体験から得た具体例に基きすべての母に美しく、かしこくあれ。母は子とともに成長のけしきの中で、常に新しい息をかける場々しい生命であるだけ。全体を貫き流れと著者は希つている。「子供をみれば親がわかる」他一〇〇項目を所載。

秋季交通安全週間

15日 ― 24日

一週間に三人が死傷している。

主催 國警自治体
秋田縣本部